

社会福祉法人飯島町社会福祉協議会

# 令和5年度 事業報告書

## 1 活動の基調

ともに生きる福祉のまちづくり

## 2 活動の総括

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が「5類」に引き下げられ、これまで縮小や制限を余儀なくされてきた社協事業も計画通り実施することができた。

地域福祉事業では、「ふれあい広場」は飲食の提供や交流を目的とした本来の形にて開催し、大勢の皆様に来場してもらうことができた。「社会福祉大会」では、誰もがチャレンジできる地域づくりをテーマに、幅広い年齢層の皆様が関心が寄せられ、あわせて「どこでも実家」宣言をおこない、社協が子ども・若者たちにとって相談できたり、頼れる実家のような機能を持っていることを発信した。福祉教育では、認知症サポーター研修や教育プロジェクト「パラ学」の紹介、春休み福祉体験をおこなった。

一方でボランティア講座や交流・報告会も開催したが、新型コロナウイルス感染症からの規制緩和の変化に戸惑う声も聞かれた。ボランティア養成した皆様の活躍の場づくりの必要性を認識した。

介護保険事業では、居宅介護支援事業係で、タブレット端末を導入したことで業務の効率化を図り、訪問・通所介護事業係においても現システムの研究及び新たな加算の算定について検討した。

障がい福祉サービス事業では、利用ニーズも高く、安定した運営につながった。利用者の個性やニーズを大切に支援を努めてきた。

## 3 法人の運営

### (1) 会議等の開催

#### ① 理事会の開催

令和5年6月1日

令和4年度事業報告及び決算報告について  
評議員の推薦について

令和5年6月20日

役員選出について  
飯島町共同募金委員会役員選出について

令和5年12月22日

令和5年度上半期事業報告、中間監査報告について  
一般会計補正予算について  
定款の一部改正について  
一般職員給与規程等の一部改正について  
表彰について

令和6年3月19日

令和5年度事業計画及び一般会計予算について

- ② 評議員会の開催
  - 令和5年6月20日
    - 令和4年度事業報告及び決算報告について
    - 理事及び監事の選任について
  - 令和5年12月26日
    - 一般会計補正予算について
    - 定款の一部改正について
    - 一般職員給与規程等の一部改正について
  - 令和6年3月26日
    - 令和6年度事業計画及び一般会計予算について
- ③ 監査の実施
  - 令和5年5月25日
    - 令和4年度事業報告及び決算監査
  - 令和5年11月8日
    - 令和5年度上半期事業報告及び中間監査
- ④ 地域福祉推進委員会の開催
  - 令和5年6月28日
    - 地域福祉推進員の役割、社協事業の説明、会費収納依頼
- ⑤ 評議員選任・解任委員会の開催
  - 令和5年6月2日
    - 評議員の選任について

## (2) 社会福祉協議会表彰の実施

表彰式: 令和6年1月28日(日)午後1時30分 (受賞者1名出席)

表彰規程第2条該当者3名に表彰状を贈呈

表彰規程第3条該当者1名に感謝状を贈呈

## (3) 社協事業の改革と地域福祉の推進

社協事業の全体的な見直しと住民ニーズにあった福祉事業を推進していくため、「社協のこころいいじま」のもと、各事業及び個人の目標を設定し、改革に取り組んだ。

## (4) その他

○各事業、施設での安全対策の確立、情報公開及び個人情報の保護に適切に対応していくとともに、マニュアルや指針の整備・見直しをし、職員の資質の向上に努めた。

○虐待防止委員会を含め4つの委員会を立ち上げ、各委員会主催の職員研修会の開催や課題の検討などを行った。

(5) 社会福祉協議会の会員と会費

会員区分			令和5年度	令和4年度	比較
一般会費	1,500円	件数	2,379 件	2,374 件	5 件
		金額	3,568,500 円	3,561,000 円	7,500 円
特別会費	3,000円	件数	48 件	54 件	▲ 6 件
		金額	144,000 円	162,000 円	▲ 18,000 円
	5,000円	件数	9 件	11 件	▲ 2 件
		金額	45,000 円	55,000 円	▲ 10,000 円
	10,000円	件数	7 件	4 件	3 件
		金額	70,000 円	40,000 円	30,000 円
	その他	件数	1 件	1 件	0 件
		金額	3,500 円	3,500 円	0 円
	小計	件数	65 件	70 件	▲ 5 件
		金額	262,500 円	260,500 円	2,000 円
賛助会費	3,000円	件数	28 件	26 件	2 件
		金額	84,000 円	78,000 円	6,000 円
	5,000円	件数	32 件	31 件	1 件
		金額	160,000 円	155,000 円	5,000 円
	10,000円	件数	22 件	23 件	▲ 1 件
		金額	220,000 円	230,000 円	▲ 10,000 円
	その他	件数	1 件	1 件	0 件
		金額	50,000 円	50,000 円	0 円
	小計	件数	83 件	81 件	2 件
		金額	514,000 円	513,000 円	1,000 円
総計		件数	2,527 件	2,525 件	2 件
		金額	4,345,000 円	4,334,500 円	10,500 円

(参考)過去5年間の比較

件/円

年度		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
一般会費	件数	2,423	2,425	2,403	2,374	2,379
	金額	3,634,500	3,637,500	3,604,500	3,561,000	3,568,500
特別会費	件数	94	84	84	70	65
	金額	334,500	304,500	300,500	260,500	262,500
賛助会費	件数	80	69	67	81	83
	金額	495,000	423,000	415,000	513,000	514,000
総計	件数	2,597	2,578	2,554	2,525	2,527
	金額	4,464,000	4,365,000	4,320,000	4,334,500	4,345,000

## 4 地域福祉事業

### (1) 地域福祉事業(1100)

住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、地域のみなさまと共に地域の実情に合ったサービスを提供できるよう事業の開催や支援を実施

【町補助】：町補助事業、【町受託】：町受託事業、【県受託】：県受託事業、【県社協受託】：県社協受託事業

#### ① 法人管理運営(1110)

ア 戦傷病没者追悼式の実施 【町補助】

期日：7月6日(木) 66名(遺族32名、来賓33名、保護者等1名)

会場：飯島町文化館 大ホール

イ 飯島町社協福祉サービスにおける苦情解決に関する取り組み

令和5年12月8日 第三者委員会を開催し、13件の苦情要望を報告

苦情の内容・件数

収支状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	9,555,641	14,480,933	△ 4,925,292	0	5,256,996	331,704
令和4年度	9,611,071	15,342,898	△ 5,731,827	0	5,363,177	△ 368,650

#### ② 地域福祉サービス事業(1120)

ア 住民支えあいマップの更新 【町補助】

24自治会で作成・更新

イ 「ご縁食堂」の開催

○新型コロナウイルス感染症が第5類になりテイクアウト、配達から交流会形式の開催に変更したが、テイクアウト方式に慣れてしまい、交流しながらの会食会に参加する方は少なかった。

○テイクアウトや配達を希望する声が多く、テイクアウト・配達と会食会での開催とした。

○延食数：955食、延ボランティア：158名が協力

回	期日	場所	内容	開催方法	参加人数・配食数
1	5月13日	成人大学センター	中華風おこわ	テイクアウト・配食	81
2	6月10日	田切公民館	鶏のきじ焼き	テイクアウト・配食	85
3	7月10日	成人大学センター	混ぜ寿司	会食会・テイクアウト・配食	80
4	8月2日	七久保林業センター	カレーライス	会食会・テイクアウト・配食	59
5	8月3日	本郷公民館	カレーライス	会食会・テイクアウト・配食	56
6	8月7日	田切公民館	カレーライス	会食会・テイクアウト・配食	70
7	8月8日	成人大学センター	カレーライス	会食会・テイクアウト・配食	80
8	9月9日	本郷公民館	しらすとゆかりの混ぜご飯	会食会・テイクアウト・配食	63
9	11月11日	七久保林業センター	ちらし寿司	会食会・テイクアウト・配食	88
10	12月9日	成人大学センター	お好み焼き	テイクアウト・配食	113
11	2月10日	本郷公民館	巻きずしとおいなりさん	テイクアウト・配食	100
12	3月9日	成人大学センター	生姜の酢飯	テイクアウト・配食	80

ウ 季節の会の開催

出かける場所が限られた方たちを対象に、季節に併せた外出、買い物の機会を提供した。  
感染症防止対策（車内のマスク着用）をしながら開催

回	期 日	内 容	参加人数
1	6月2日	かんてんぱぱガーデンと買い物等	(15名)
2	10月27日	奥木曾湖・味噌川ダムと買い物等	16名
3	12月22日	車椅子牽引補助道具見学とツルヤで買い物	15名
4	3月15日	遠山郷河津桜見学とイオンで買い物	17名
合 計			48名

※台風のため中止

エ 福祉教育の推進

町内小中学校と連携し、教育課程に基づいた福祉教育の推進とプログラムの提供を行った。

(ア) 春休み福祉教育

3月25日：高齢者との交流、モルック体験（小学生22名参加）

(イ) 認知症サポーター養成講座

5月31日～6月1日 飯島中学校3年生86名受講

オ 日常生活用具貸与事業

一時貸出・お試し貸出

用具名	令和5年度	令和4年度	年度末保有数	当期処分数
車イス	13回	15回	10台	5台
ポータブルトイレ	10回	14回	6台	0台
歩行器	7回	7回	3台	0台
シルバーカー	0回	2回	3台	0台
杖	1回	0回	4本	0本
シャワーベンチ	1回	2回	4台	0台

カ 金銭管理・財産保全サービス事業

相談 1件

サービス利用者 5名(うち金銭管理・財産保全両契約1名)

12月8日 金銭管理財産保全事業運営監視委員会

キ 日常生活自立支援事業

相談 2件

サービス利用者 2名（解約1件 成年後見制度へ移行）

ク 心配ごと相談所の開設

民生委員には「歩く心配ごと相談所」として毎月訪問して話を聞いてもらい、定例民生児童委員協議会で報告してもらい必要な機関に繋いだ。また社協職員が随時、電話や来苑者の対応を行った。

ケ 弁護士・司法書士無料法律相談

弁護士及び司法書士による無料法律相談を年6回実施した。

開催日	担当相談員	相談件数
4月19日(水)	及川裕貴弁護士	1件
6月21日(水)	出崎未那子司法書士	6件
8月23日(水)	坂井活広弁護士	2件
10月2日(月)	「法の日」無料法律相談司法書士	6件
12月20日(水)	青木謙一弁護士	4件
2月21日(水)	中島秀樹司法書士	5件
合計		24件

コ 学習支援事業 【県受託】

○県より信州パーソナルサポート事業として受託。生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援を行う。教育委員会・各学校への事業の説明、学習支援サポーターの養成・研修を行うとともに、支援を必要とする家庭へ学習支援協力員を派遣調整をした。

○小学生～高校生14人(小学生7名、中学生2名、高校生以上5名)に計228回、約340時間実施。(うち新規3名、終了6名)

○教育委員会指導主事参加の下、学習支援協力員ミーティングを3回実施し、支援課題の話し合いや地域資源の情報共有を行った。

サ 福祉バス(やすらぎ)運行事業 【町補助】

生きがい活動教室や季節の会、いちいの会の外出などで運行

年度	延運行回数	延利用者数
令和5年度	53回	411人
令和4年度	21回	257人

収支状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	11,878,627	19,814,618	△ 7,935,991	△ 179,900	8,124,086	8,195
令和4年度	7,460,801	5,865,500	1,595,301	0	△ 230,478	1,364,823

③ 共同募金配分金事業(1130)

ア 第31回飯島町ふれあい広場の開催

○10月15日(日)地域福祉センター石楠花苑駐車場にて開催

新型コロナウイルス感染症対策を講じ、飲食の提供を再開した。

○ふれあいマーケット24店舗、ふれあいステージ11組の個人・団体参加、来場者数約900名

イ 第10回飯島町社会福祉大会の開催

令和6年1月28日(日) 飯島町文化館大ホールにて開催

講演「共につくろう、誰もが夢に向かってチャレンジできる地域を」 来場者数153名

「どこでも実家」を宣言し、社協が子ども・若者たちにとって相談できたり、実家のような機能を持っていることを発信した。

ウ ふれあいいいきサロン等の開催支援

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されサロンの開催が増えた。

26自治会で延163回開催(延べ1,527人参加)

エ 社協報「ふくし」・ボランティア情報誌「さくらそう」の発行、ホームページの充実

○社協報・ボランティア情報誌の発行 年4回(4・7・10・1月)

○ホームページの更新、ボランティア活動やイベントのお知らせなどを掲載

オ 福祉教育普及校の指定事業

○令和5年度は飯島小学校を指定

※飯島中学校・飯島小学校・七久保小学校の3校を順番で指定

収支状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	990,031	990,031	0	0	0	0
令和4年度	1,054,342	1,054,342	0	0	0	0

④ ボランティアセンター事業(1140)

ア ボランティアセンター運営委員会の開催

○令和5年5月22日 第1回運営委員会

○令和6年3月18日 第2回運営委員会

イ ふれあい広場にてボランティアの紹介

地域福祉センター石楠花苑エントランスホールにて活動を紹介

ウ ボランティア団体の活動

(ア) 登録ボランティアの状況

個人:64名、団体:35団体(464名)

(イ) 朗読奉仕「声の輪」グループ

「声の広報」(いじま未来飛行、社協報ふくし)をCDに録音、ご自宅へ配達

(ウ) いじまおもちゃ図書館活動

毎月第1・3土曜日 コスモス園でボランティアグループ糸ぐるまのおもちゃ貸し出し

(エ) 傾聴ボランティア活動

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動中止

(オ) 絵手紙クラブ

○毎月1回、会議室を会場に絵手紙を書く。

○ご縁食堂の配食時に添えてお届け。

(カ) ニットソーイング

○毎月1回、会議室を会場にニットソーイングを楽しむ。

○ふれあい広場にて作品を販売し、売上金の一部を社協へ寄附

(キ) 健康麻雀

毎週水・土曜日を中心に会議室を使って、仲間づくり、閉じこもり予防、生きがいをづくりとして活動

エ ボランティア交流会

町内で活動する団体・個人のボランティアが一堂に会し、情報交換や交流の機会を持った。

○9月9日 第1回交流会 本郷公民館 24名参加

○3月22日 第2回交流会 社協会議室 18名参加

オ 「社協ありがとうカード」事業

ボランティア活動をした方に、感謝の意をこめて、カードにポイントを押印して30ポイントまたは50ポイント  
たまったところで、こまくさ園の商品と交換した。

50ポイント交換 27名。30ポイント交換 0名

カ ボランティアの発掘と養成

(ア) やらまいか講座

回	期日	内容等	参加者数
1	6月17日	モルックをみんなで楽しもう!	17名
2	10月30日	スマホで映える写真を撮れるようにしよう	19名
3	12月25日	お正月を彩るフラワーアレンジメント	13名
4	3月2日	多国籍料理「ベトナム料理」	23名
合計			72名

(イ) 第36回上伊那ブロックボランティア交流研究集会

令和5年12月2日 伊那文化会館小ホールにて開催

参加者 13名

キ 安心コール事業

ボランティアが電話にて安否確認。

利用者7名、ボランティア12名

収支状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	813,701	635,444	178,257	0	△ 14,001	164,256
令和4年度	616,230	402,122	214,108	0	△ 8,930	205,178

⑤ 有償福祉サービス事業(1150)

ア 有償サービス事業の推進

(ア) 家事援助サービス、身体介助サービス及びその他のサービス

主なサービス内容:草取り、宅内掃除・整理整頓、食事作り、買い物、ゴミ出し、身の回りの世話

	令和5年度	令和4年度
実利用者数	7名	16名
延べ利用回数	68回	47回



(イ) 運送サービス(道路運送法第9条許可事業)

利用内容: 上下伊那地域への通院、入退所など

	令和5年度	令和4年度
実利用者数	2名	2名
延べ利用回数	6回	29回

(ウ) 福祉車両貸渡(車いす車)事業

利用内容: 上下伊那地域への通院、入退所など

	令和5年度	令和4年度
実利用者数	20名	28名
延べ利用回数	130回	121回

収支状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	375,880	235,996	139,884	0	0	139,884
令和4年度	352,870	284,300	68,570	0	0	68,570

⑥ 資金貸付事業(1160)

ア 厚生資金貸付事業

新規11件

年度	前期末貸付合計	貸付件数	貸付額	償還額	不納処理	貸付合計
令和5年度	276,000円	21件	360,000円	329,500円	26,500円	280,000円
令和4年度	303,000円	15件	253,000円	280,000円	0円	276,000円

イ 県社協「生活福祉資金貸付制度」の斡旋、相談

貸付希望相談 0件

○貸付対象者へのアウトリーチ活動を行う。

○休眠口座を利用し貸付免除者への食糧支援 7回 伊那市社協主催

対象者4名(内訳:免除者1名・猶予者ほか困窮者3名)

ウ 信州パーソナル事業(自立相談支援事業)

初期相談 14件

ケース会議 12回、支援会議 15回

まいさぼへの連絡 42件

エ フードバンク開設

町内外の個人、団体、企業等から70件ほどの寄付

「食糧支援の日」(定期開催)を年6回実施、延べ87名利用

定期開催以外の食糧支援は延べ38名利用

オ 法人後見受任に向けた研修・研究

上伊那成年後見センター主催の会議・研修会に参加

カ 歳末慰問

主に厚生資金、食糧支援を受けている方の中で、特に必要性の高い16名に餅、みかんを配った。

収支状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	4,440,300	4,168,243	272,057	△ 137,500	△ 172,791	△ 38,234
令和4年度	2,370,400	1,629,459	740,941	0	△ 2,650,000	△ 1,909,059

## (2) その他の事業

### ① 日本赤十字社飯島町分区の活動

○令和5年4月18日、令和6年3月26日 奉仕団役員会議

○5月24日 飯島町分区奉仕団連絡会議

○9月3日 炊き出し訓練

○国内外の大規模災害の被災者への義援金・救援金の募集（実績額：320,000円）

○8月20日 奉仕団講習会 「包装食袋を使った炊き出し」及び「身近な応急手当」

### ② 長野県共同募金会飯島共同募金委員会の活動

○4月13日 2団体へ令和4年度「安心・安全な町づくり活動支援公募配分事業」目録贈呈

団 体 名	事 業 名	内 容	配 分 金
豊岡自治会	避難所用物品整備事業	インバーターガスエンジン他	174,000円
針ヶ平自治会	避難所用物品整備事業	テント1張	200,000円

○10月～11月 赤い羽根募金、12月 歳末助け合い募金を実施。

○令和5年度「安心・安全なまちづくり活動支援公募配分事業」募集 5団体申請

## 5 受託事業

### (1) 生きがい活動教室事業(1220) 【町受託】

○65歳以上の希望者で、各地区公民館等で月3回開催

○大雪のため休みとした日は、電話で安否確認を行った。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	回数	平均	
地区名	飯島上	32	24	21	20	19	20	18	15	19	17	22	22	249人	28回	8.9人
	飯島下	26	29	29	29	28	30	28	25	27	26	26	29	332人	27回	12.3人
	田切	18	16	18	18	15	16	15	17	16	15	15	16	195人	27回	7.2人
	本郷	27	41	48	33	32	34	33	33	34	33	31	29	408人	27回	15.1人
	七久保	37	25	37	38	35	33	35	32	26	29	39	19	385人	27回	14.3人
合計	140	135	153	138	129	133	129	122	122	120	133	115	1,569人	136回	11.5人	
令和4年度	156	157	169	171	0	0	166	151	154	129	147	137	1,537人	136回	11.3人	

#### 収支状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	8,341,003	7,266,559	1,074,444	0	△ 1,050,000	24,444
令和4年度	7,699,500	7,504,006	195,494	0	△ 234,659	△ 39,165

### (2) 生活支援体制整備事業及び家族介護教室(1221) 【町受託】

住民一人ひとりができることを大切にしながら暮らし続けられるように、地域資源のマッチング、掘り起し、多様な主体が連携・協力する地域づくりを推進した。

#### ア 地域資源の開発

○令和5年9月6日 見守り声かけボランティア活動の報告会 参加者6名

○令和6年3月28日 見守り声かけボランティア報告会 参加者11名

○利用ニーズを探るため、アンケートを実施。新型コロナが5類なり以前のように行き来が出来るようになり困っている方は少なくなったが、少しでも要望のある方へは事業内容の説明・訪問・マッチングをした。

#### イ ネットワーク構築

○協議体をつくり、コロナ禍における新たな生活課題について検証

○令和5年11月17日 見守り声かけボランティア活動養成講座 参加者13名

○令和6年1月12日 見守り声かけボランティアフォローアップ講座 参加者15名

○居場所ミーティングへの参加

第4水曜日に桜咲代にて定期開催。多くの団体・個人と情報共有しネットワークを構築した。

#### ウ ニーズと取組みのマッチング

○見守り声かけ訪問の利用ニーズだけでなく、生活全般でのニーズを探るため、アンケートを実施。

以前の生活に戻り困っている事はあまりないと回答される方が多かった。いきいきサロンの活動も前年度よりかなり増加していた。

○チラシ「社協はくらしの応援団」を作成、社協事業の紹介やニーズへのマッチング

エ 家族介護教室事業

介護方法、介護予防及び介護者の健康づくり等について学びあう教室の開催した。

回	期 日	内 容	参加人数
1	6月29日	自宅でできるお顔周りのマッサージ	14人
2	9月27日	在宅看取り語らいの場	4人
3	12月14日	嚥下障害に対する安全な介護方法と予防	15人
4	3月4日	色は心の灯影	11人
合 計			44人

収支状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	7,121,200	5,854,443	1,266,757	0	△ 1,279,990	△ 13,233
令和4年度	7,060,400	7,071,225	△ 10,825	0	△ 161,996	△ 172,821

(3) 地域福祉センター管理事業(1240) 【町受託】

修繕については、町が直接対応・支払いに変更した。

業務委託・保守内容

項目	内 容	金 額
業務委託・保守	電気保安全管理	260,496
	消防設備点検	473,000
	建築物定期検査	84,260
	防火扉定期検査	82,500
	じゅうたんクリーニング・受水槽清掃	145,585
合 計		1,045,841

収支状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	357,000	1,046,751	△ 689,751	0	760,000	70,249
令和4年度	2,056,000	2,735,210	△ 679,210	0	690,000	10,790

施設整備状況

支出コード	内 容	金 額	備 考
通所介護	ライナーリフト オーバーホール	1,000,000	中日本メディカルリンク(株)
生活介護	ライナーリフト オーバーホール	494,350	

(4) 救急医療情報キット事業(1270) 【町受託】

配布及び記載支援実施状況

年度	継続支援	新規支援	新規配付	合計
令和5年度	419件	21件	0件	440件
令和4年度	288件	125件	0件	413件

収支状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	663,080	720,648	△ 57,568	0	60,000	2,432
令和4年度	622,391	731,741	△ 109,350	0	100,000	△ 9,350

(5) ひきこもり相談支援体制業務(1280) 【町受託】

○県精神保健福祉センター、町ひきこもり支援員と連携を取りながら、サポーターとの顔合わせ、居場所づくり、「ひきこもり支援者」養成研修会を開催するなどして、支援体制を整えた。

○月1回定例相談日：毎月第2水曜日（計12回実施）

○月1回居場所開設：毎月第4火曜日（計9回実施）（※会場は風の谷絵本館2階）

○定期的な個人面談ケース4件、不定期の訪問ケース1件、居場所での対応ケース1件  
高校生世代及び若年層の本人への直接・間接支援ケース 2件

収支状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	950,000	821,546	128,454	0	0	128,454
令和4年度	850,000	885,974	△ 35,974	0	△ 51,384	△ 87,358

(6) 福祉事務所未設置町村相談業務(1282) 【町受託】

○相談者に対して内容に応じて他機関と連携し支援

○アウトリーチ等で相談者の生活支援等を行った。

○相談者 86名(延べ482回)

(内訳:生活困窮者173名、就労支援10名、生活支援171名、学習支援128名)

○食糧支援 延べ人数165名

収支状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	1,895,000	2,278,936	△ 383,936	0	400,000	16,064
令和4年度	1,895,000	2,020,000	△ 125,000	0	△ 99,000	△ 224,000

## 6 介護保険事業の経営(1300)

「介護予防・日常生活支援総合事業」を含めた、介護保険事業推進のため、地域と密着したサービスを提供

### (1) 居宅介護支援事業(1310)

1年間算定要件を満たし、特定事業所加算Ⅱを維持できた。

#### ① 事業所の概要

事業所の種類	指定居宅介護支援事業所
事業所名	飯島町社協指定居宅介護支援事業所
指定年月日	平成11年7月30日（令和2年3月4日指定更新）
指定番号	2072400035
人員体制	5名（常勤換算 4.8人）

#### ② サービスの提供状況（1ヶ月あたりの要介護度別平均利用数及び延利用数）

年度	事業対象者	予 防	介 護 1	介 護 2	介 護 3	介 護 4	介 護 5	月平均	延利用数
令和1年度	5.3人	23.5人	40.7人	34.8人	22.9人	11.9人	15.8人	154.9人	1,859人
令和2年度	9.3人	33.8人	47.0人	28.9人	24.7人	9.8人	11.2人	162.9人	1,955人
令和3年度	8.0人	33.5人	49.9人	30.2人	21.1人	12.0人	10.0人	172.1人	2,066人
令和4年度	9.0人	39.1人	44.4人	34.8人	21.8人	11.3人	5.8人	173.1人	2,077人
令和5年度	9.2人	33.8人	48.6人	25.6人	17.8人	11.3人	7.8人	154.1人	1,850人

#### ③ 介護者元気回復事業の開催

元気回復事業は、新型コロナウイルスの感染対策を講じながら予定通り開催できた。

回	開催日	内 容	参加者数
1	6月16日	発酵パーク・諏訪大社へ外出	7名
2	10月12日	高橋まゆみ人形展へ外出	7名
3	12月6日	笑い文字講座と懇親会	10名

収支状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	23,961,460	23,771,719	189,741	△ 1,664,718	△ 820,566	△ 2,295,543
令和4年度	26,478,142	22,413,126	4,065,016	△ 1,835,256	△ 1,682,307	547,453

### (2) 訪問介護事業(1320)

独居の方の生活支援や要支援者、事業対象者は横ばいだが、身体介護や混合型の利用が減り報酬減となった。

#### ① 事業所の概要

事業所の種類	指定(介護予防)訪問介護事業所
事業所名	飯島町社協指定訪問介護事業所
指定年月日	訪問介護 平成11年10月29日（令和2年4月1日指定更新） 日常生活支援総合事業（令和5年4月1日指定）
指定番号	2072400209
人員体制	6名（常勤換算 3.9人）

② サービスの提供状況（1ヶ月あたりのサービス別平均利用回数及び延利用回数）

年度	総合	身体	生活	混合型	実人数	月平均	延回数
令和元年度	65.0回	273.6回	15.7回	20.0回	38.0人	375.3回	4,504回
令和2年度	66.3回	350.0回	39.6回	16.0回	39.0人	474.0回	5,689回
令和3年度	72.2回	293.0回	59.8回	21.9回	39.0人	447.0回	5,369回
令和4年度	42.0回	164.0回	59.0回	90.0回	43.0人	356.0回	4,237回
令和5年度	40.0回	145.0回	69.0回	60.0回	39.0人	314.0回	3,768回

収支状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	11,948,698	12,828,434	△ 879,736	△ 220,803	△ 663,943	△ 1,764,482
令和4年度	14,086,608	17,886,453	△ 3,799,845	△ 96,876	2,948,617	△ 948,104

(3) 通所介護事業(1330)

○新型コロナウイルス感染症による休業日(4/5～8)があったものの、マスク、アクリル板、手指消毒など感染対策を行い事業を継続した。5類移行とともに、ボランティアによる交流を再開し、季節の外出活動(春のドライブ、秋のぶどう狩り)を実施した。

○ボランティア講師を招いて、書道レクを実施(週2～3回)

① 事業所の概要

事業所の種類	指定(介護予防)地域密着型通所介護事業所
事業所名	飯島町デイサービスセンター石楠花苑
指定年月日	地域密着型通所介護 令和2年11月1日
	総合事業 平成18年4月1日(平成30年4月1日指定更新)
指定番号	2092400247(地域密着型)、2072400266(総合事業)
人員体制	12名(常勤換算 9.0人)

② サービスの提供状況（1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数）

年度	総合事業	一般型	地域密着	実人数	月平均	延利用数
令和元年度	64.1人	522.4人	—	69.3人	564.8人	7,177人
令和2年度	62.1人	449.7人	404.2人	49.8人	437.5人	6,778人
令和3年度	79.4人	—	393.2人	59.6人	472.6人	5,250人
令和4年度	89.7人	—	355.6人	47.2人	445.4人	5,345人
令和5年度	81.8人	—	347.6人	44.0人	429.5人	5,154人

収支状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	51,768,172	49,084,161	2,684,011	△ 88,803	△ 2,725,315	△ 130,107
令和4年度	67,161,170	70,159,169	△ 2,997,999	△ 8,159,876	9,890,060	△ 1,267,815

## 7 障害福祉サービス事業(1400)

### (1) 特定相談支援事業(障害児相談支援含む)(1410)

○サービス利用中の利用者については、2回モニタリングの実施が出来た。さら、必要な方については3ヶ月または毎月など、その人に沿った相談支援を地域資源、保険者等を交えて展開出来た。

○相談支援専門員の養成研修を受講し、新しく2名の養成が出来た。

#### ① 事業所の概要

事業所の種類	特定相談、障害児相談
事業所名	こまくさ指定相談支援事業所
指定年月日	平成25年3月25日指定（令和元年3月25日更新）
指定番号	2032400059(特定相談)、2072400050(障害児相談)
人員体制	3名(常勤換算 1.0人)

#### ② サービスの提供状況（1ヶ月あたりのサービス別平均利用回数及び延利用回数）

	契約数	特定相談	障害児相談	月平均	延利用数
令和元年度	49人	8.0人	0.7人	8.7人	104人
令和2年度	57人	9.0人	1.0人	10.0人	120人
令和3年度	53人	10.6人	1.4人	12.0人	144人
令和4年度	53人	10.8人	0.9人	11.7人	141人
令和5年度	51人	9.4人	1.8人	11.2人	134人

#### 収支状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	1,908,540	1,726,401	182,139	0	△ 10,000	172,139
令和4年度	2,107,420	1,866,822	240,598	0	△ 10,000	230,598

### (2) 居宅介護事業(ホームヘルパー派遣)(1420)

○特定事業所加算Ⅱの要件を満たし実施できた。

○利用者数がほぼ変わらず安定した利用があった。

#### ① 事業所の概要

事業所の種類	居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護
事業所名	飯島町社協指定訪問介護事業所
指定年月日	平成18年10月1日（平成30年10月1日指定更新） ※同行援護は、平成31年1月1日指定
指定番号	2012410011
人員体制	6名(常勤換算 3.9人)

※職員体制、営業日等については介護保険事業の訪問介護事業と同じ



② サービスの提供状況（1ヶ月あたりのサービス別平均利用回数及び延利用回数）

年 度	身 体	家 事	同 行	移 動	実人数	月平均	延 回 数
令和元年度	22.9回	38.0回	3.6回	7.8回	7.8人	72.3回	815回
令和2年度	12.4回	46.8回	3.4回	11.0回	7.2人	73.6回	907回
令和3年度	15.3回	49.0回	4.8回	12.5回	8.5人	81.6回	981回
令和4年度	19.8回	62.6回	3.2回	12.0回	12.4人	97.6回	1,173回
令和5年度	19.0回	60.0回	3.0回	11.0回	12.0人	97.8回	1,126回

③ ママサポート事業

	令和5年度	令和4年度
実利用者数	1名	4名
延べ利用回数	7回	50回

収支状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	4,080,829	5,062,447	△ 981,618	0	△ 140,000	△ 1,121,618
令和4年度	4,488,401	4,664,494	△ 176,093	0	△ 130,000	△ 306,093

(3) 就労継続支援B型事業(1430)

○平均工賃は33,506円(旧算定方法:25,614円。令和4年度:24,914円)で2万円以上の確保が出来た。

○作業で使った手袋、布巾、雑巾などを利用者自ら洗濯や洗濯たみなどを行うことにより、日常生活に役立つスキルを身に付けた。

① 事業所の概要

事業所の種類	就労継続支援B型
事業所名	地域自立支援事業所こまくさ園
指定年月日	平成21年3月31日（令和3年4月1日指定更新）
指定番号	2012400053
人員体制	11名（常勤換算 5.7人）

② サービスの提供状況（1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数）

	契約者数	1日平均	月平均	延利用数
令和元年度	19人	15.3人	312.8人	3,754人
令和2年度	21人	16.6人	333.8人	4,005人
令和3年度	20人	16.6人	323.0人	3,876人
令和4年度	21人	17.8人	359.8人	4,317人
令和5年度	21人	15.3人	351.5人	4,218人

収支状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	37,050,752	28,214,126	8,836,626	△ 132,000	△ 3,486,557	5,218,069
令和4年度	36,708,787	29,448,633	7,260,154	△ 527,000	△ 2,923,038	3,810,116

(4) 生活介護事業所はばたき(1440)

新型コロナウイルス感染症による休業日(4/5～8)があったものの、マスク、アクリル板、手指消毒など感染対策を行い事業を継続した。登録者25名(飯島町9名、駒ヶ根市15名、中川村1名)と昨年度とほぼ同じだが利用日数が増えた。通所介護との共生は問題なく過ごせており、ドライブ外出を実施した。

① 事業所の概要

事業所の種類	生活介護
事業所名	生活介護事業所はばたき
指定年月日	令和4年4月1日指定
指定番号	2012400277
人員体制	5名(常勤換算 4.0人)

② サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数)

年度	生活介護	タイムケア	月平均	延利用数
令和元年度	154.7人	11.2人	165.9人	1,990人
令和2年度	187.7人	12.7人	200.4人	2,404人
令和3年度	232.5人	20.3人	252.8人	3,034人
令和4年度	246.3人	0.6人	246.3人	2,953人
令和5年度	243.4人	1.8人	243.4人	2,921人

収支状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	33,020,305	30,926,963	2,093,342	0	△ 1,946,244	147,098
令和4年度	32,326,021	31,832,243	493,778	△ 132,000	△ 1,513,161	△ 1,151,383

(5) 放課後等デイサービス事業(1450)

新型コロナウイルス感染症による休業日(4/5～8)があったものの、マスク、アクリル板、手指消毒など感染対策を行い事業を継続した。登録者24名で、授業日は8～10名が利用、休業日は5名程度。長期休み(春、夏、冬休み)9時から17時まで定員の10名程度が利用されている。様々な個性ある児童の利用が増え、1対1対応という児童が増えた。

① 事業所の概要

事業所の種類	放課後等デイサービス
事業所名	放課後等デイサービスはばたき
指定年月日	令和3年8月1日指定
指定番号	2052400237
人員体制	5名以上

② サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数)

年度	授業日	休業日	タイムケア	月平均	延利用数
令和3年度	32.8人	12.8人	0人	46人	552人
令和4年度	72人	25.6人	0人	97.7人	1,173人
令和5年度	125.1人	52人	0人	178人	2,137人

収支状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	当期資金収支差額
令和5年度	18,277,287	16,038,275	2,239,012	0	△ 947,521	1,291,491
令和4年度	9,543,461	9,851,648	△ 308,187	△ 132,000	397,364	△ 42,823